

令和6年（2024年）2月教育委員会定例会会議録

日 時 令和6年（2024年）2月15日（木）午後1時30分～午後2時27分

会 場 柏崎市役所4階4-4会議室

出席者	教育長	近藤喜祐
	委員（教育長職務代理者）	米谷杉子
	委員	阿部健志
	委員	梅田広美
	委員	飯塚政雄

説明のため出席した職員

教育部長	宮崎靖彦
教育総務課長	田辺文敏
学校教育課長 兼 教育センター所長	矢沢欣也
文化・生涯学習課 文化振興係長	池田良
スポーツ振興課長 兼 水球のまち推進室長	藤巻久之
図書館館長代理	小林俊夫
博物館長	西巻隆博

説明及び職務のため出席した事務局職員

教育総務課課長代理	伊比孝
-----------	-----

議 題

- 1 会議録署名委員の指名
- 2 教育長専決処理報告
 - (1) 令和5（2023）年度一般会計補正予算（第19号）について
- 3 審議事項
 - (1) 令和6年度（2024年度）教育委員会予算について
 - (2) 学校事務支援職員任用要綱の一部改正について
 - (3) 学校保健業務支援職員任用要綱の一部改正について
 - (4) 新潟県柏崎市指導補助員任用要綱の一部改正について
 - (5) 新潟県柏崎市特別支援学級介助員任用要綱の一部改正について
 - (6) 柏崎市特別支援教育相談員任用要綱の一部改正について
 - (7) 柏崎市立教育センター専門員任用要綱の一部改正について
 - (8) 柏崎市スクール・サポート・スタッフ任用要綱の一部改正について

- (9) 嘱託指導主事任用要綱の一部改正について
- (10) 新潟県柏崎市外国語指導助手 (NON JET) 任用要綱の一部改正について
- (11) 新潟県柏崎市学校教育活動推進事業奨励金交付要綱の一部改正について

4 報告事項

- (1) 第54回新潟県ジュニア美術展覧会柏崎展の開催報告について
- (2) 柏崎の花 -Spring Collection2024-の開催報告について
- (3) 台湾からKZと交流するため2名の選手が来柏しました
- (4) 共催・後援の事業について

5 その他

- (1) 3月定例会の日程について
- (2) その他

＜ 午後1時30分 開会 ＞

第1 会議録署名委員の指名

(近藤教育長)

会議録署名委員に、梅田委員、飯塚委員を指名する。

第2 教育長専決処理報告

(近藤教育長)

教育長専決処理報告に入る。

- (1) 令和5(2023)年度一般会計補正予算(第19号)についてを議題とする。

(教育総務課長)

歳出の小学校除排雪経費120万円と中学校除排雪経費50万円は、集中的な降雪で降雪量が多く、除排雪経費に不足が見込まれるため増額するものである。

1月30日時点の予算残額は、小学校費が89万円、中学校費が110万円である。除雪に要する1日当たりの経費は、小学校が50万円、中学校が40万円ほどである。双方とも約200万円、4日分程度の予算を確保したいものである。

(文化・生涯学習課文化振興係長)

市民プラザ災害復旧事業105万2千円は、令和6年能登半島地震により損傷した市民プラザの稼働観覧席被害場調査及び2階窓ガラス、エキスパンジョイント、トラックヤードの修繕を行うためのものである。

文化会館災害復旧事業699万6千円は、令和6年能登半島地震により損傷した文化会館アルフォーレの外構部分の修繕を行うためのものである。

産業文化会館災害復旧事業1,050万5千円は、令和6年能登半島地震により損傷した産業文化会館の外構部分及び文化ホールの釣りものを釣るための分銅棒の修繕を行うためのものである。

(スポーツ振興課長)

総合体育館災害復旧事業200万円は、令和6年能登半島地震により損傷した総合体育館のサブアリーナ及び軽体操室の内壁の修繕を行うためのものである。

(図書館館長代理)

図書館災害復旧事業180万4千円は、令和6年能登半島地震により図書館の外構に盛り上がりや沈下が生じたため、インターロッキングの修繕を行うためのものである。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(近藤教育長)

なければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

(近藤教育長)

以上で教育長専決処理報告を終わる。

第3 審議事項

(近藤教育長)

審議事項に入る。

(1) 令和6年度(2024年度)教育委員会予算についてを議題とする。

(教育部長)

新規事業や拡充事業のほか、予算規模は縮小しても主要となる事業等を説明する。

はじめに教育総務課所管事業を説明する。「学校移転経費」809万円は、今年4月に行う鯖石小学校と高柳小学校の統合式典に要する経費と、今年度から2か年継続で行っている荒浜小学校校舎改築工事の竣工に伴う新校舎への物品等の移転、及び竣工式典に要する経費である。

「情報機器管理費(小学校・中学校)」3億983万7千円は、GIGAスクール構想を推進するとともに、児童生徒及び教職員の情報教育環境の充実を図るために、包括して外部事業者と締結した5年間の長期継続契約の2年目の経費である。また、小学1年生、2年生に新たにタブレット端末を配備するための経費も計上している。

「学校施設長寿命化事業(小学校)」2,100万円は、令和8(2026)年度から2か年継続で予定している剣野小学校大規模改修工事の設計委託料である。

「小学校施設整備事業」2億4,280万円は、枇杷島小学校、剣野小学校、北鯖石小学校のトイレの洋式化と、田尻小学校の空調設備改修工事のほか、令和7(2025)年度から3か年で予定している小学校の特別教室への空調設備設置工事の設計委託に要する経費である。

「中学校施設整備事業」2億980万円は、小学校と同様に特別教室への空調設備設置工事の設計委託料のほか、第二中学校、瑞穂中学校のトイレの洋式化、及び鏡が沖中学校のプール解体工事等に要する経費である。

「学校施設長寿命化事業(中学校)」4億7,900万円は、令和6(2024)年度から2か年継続で行う予定の鏡が沖中学校大規模改修工事の1期分の工事費のほか、令和8(2026)年度から2か年継続で予定している第三中学校大規模改修工事の設計委託に要する経費を計上している。

「給食業務運営経費」3億167万2千円は、安全・安心な給食を児童生徒に提供するため、学校給食共同調理場6施設の給食調理業務を、新たに3年間の長期継続契約で外部事業者へ委託するための初年度の経費である。

次に学校教育課所管事業を説明する。

「学力向上推進プロジェクト事業」428万5千円は、児童生徒の学力が全国平均及び県平均を3～5ポイント上回るレベルの実現に向けた3年目の取組に要する経費である。引き続き、学力向上推進員による学校訪問を実施し、教員の授業改善を推進するとともに、ICTの効果的な活用について支援していく。また、小学生の国語・算数、中学生の国語・数学の学力向上に向けた教員向けの研修会を開催し、主体的、対話的で深い学びの実現を目指す。

「英語教育推進事業」3,024万3千円は、小・中学生の英語教育と国際理解を深める教育を充実させるため、ALT6名を配置する経費のほか、ALTや留学生等の外国人との交流や体験活動を通して、英語への興味・関心を高めることを目的としたイングリッシュキャンプを小学4年生から6年生までを対象に行う経費である。

「指導補助員等配置事業」1億3,745万1千円は、児童・生徒への学習支援等を行うための指導補助員を新たに1名増員し、47名を配置する経費等である。

「部活動外部人材活用事業」718万5千円は、令和8（2026）年度の休日の学校部活動の地域移行本格実施に向け、部活動指導員を新たに3名増員し19名を配置して、指導体制を整えていくことで円滑な移行を目指すものである。

次に文化・生涯学習課所管事業を説明する。

「市民プラザ管理運営費」1億2,021万9千円は、通常の施設の維持管理・運営に要する経費のほか、平成13（2001）年の供用開始から23年が経過して老朽化が進行していることから、施設利用者の安全で快適な環境を維持するための大規模修繕に着手する経費を含んでいる。

「文化振興事業」2,500万円は、花をテーマとした絵画の購入に係る経費、及び早春の柏崎を彩る「柏崎の花 Spring Collection」を継続して開催するための経費である。この展覧会では、購入した絵画のほか、市内で創作活動をしている方の作品の中から、花にまつわるものを一緒に展示する本市独自の企画展である。多くの市民のほか市外の方からもお越しいただき、冬季の誘客にも寄与したいと考えている。なお、今年度の展覧会の様子については、後程「報告事項」で紹介する。

「産業文化会館整備事業」620万円は、厨房とパントリー一部の換気設備に不備が生じたことから、その改善のための工事費と、文化ホールにおいて、ワイヤレスマイクシステムを更新するための経費である。

次にスポーツ振興課と水球のまち推進室所管事業を説明する。

「スポーツ事業支援経費」3,013万3千円は、一般財団法人柏崎市スポーツ協会への補助金が主なものであり、その内容は、学校部活動の地域移行を円滑に進めるための指導者の人材確保、育成等に要する経費や、選手強化に要する経費のほか、柏崎マラソン大会、水球の「かしわざき潮風カップ」など各種大会への運営補助などである。

また、令和6（2024）年は、パリオリンピック・パラリンピックが開催される年であることから、本市にゆかりのある選手を応援するための活動費を、実行委員会に100万円支出する経費も計上している。

「体育施設備品購入事業」2,277万2千円は、総合体育館の老朽化したトレーニング機器を更新するための経費である。

「水球のまち柏崎推進事業」1,233万6千円は、主に柏崎水球事業実行委員会への負担金であり、第100回を迎える日本選手権水泳競技大会水球競技を柏崎アクアパークで開

催するための経費も含まれている。

次に図書館所管事業を説明する。

「図書館サービス事業」6, 394万2千円は、多様な市民生活に役立つ情報提供の場として、また、文化・学習活動の場として、書籍等の整備や利用者へのサービス向上のために、図書館業務専門員15名を任用するとともに、子どもの読書活動を推進するために、小学校図書館を巡回して、資料整備等を行う学校読書支援員5名を任用する経費等である。

「図書館施設整備事業」568万8千円は、老朽化に伴うエレベーターの部品交換工事費のほか、施設利用者の利便性と安全性の向上を図るため、北側玄関ドアの自動化と防犯カメラを増設するための工事費である。なお、図書館では、今年度から準備を進めているが、令和6（2024）年度に、令和7（2025）年度開始の「第三次柏崎市子ども読書活動推進計画ーかしわざき子ども読書プランー」を策定する。

最後に、博物館所管事業を説明する。

「綾子舞保存振興事業」1, 137万5千円は、保存振興会への補助金のほか、新たに幹線道路に綾子舞発祥の地、鶴川地区及び綾子舞会館へ誘導するための案内看板設置に係る経費を計上している。

「文化財保存整備事業」1, 215万円は、市指定文化財の史跡「椎谷観音堂」の茅葺屋根の損傷が激しいことから、補修工事を行う事業費の1/2を補助するための経費である。

「柏崎市内遺跡発掘調査事業」2, 666万2千円は、埋蔵文化財保護のための試掘調査や、調査の内容を記録する報告書の刊行に要する経費であり、県指定史跡相当と評価されている西岩野遺跡に関して、迅速に遺跡全体を調査する経費等を含めて計上している。

資料の説明は以上だが、本日配付した「柏崎市当初予算案の概要」と「一般会計当初予算案における主な事業」及び「ふるさと応援基金充当事業と充当額」は、14日の市長臨時記者会見において、報道関係者に配布した資料である。

「柏崎市当初予算案の概要」を説明する。

一般会計予算の総額は478億円である。令和5（2023）年度の472億円から1.3%の増となっている。「10款教育費」は、72億6,976万9千円で、令和5年度の70億7,248万6千円から1億9,728万3千円、2.8%の増となっている。

予算成立までのスケジュールは、今月22日（木）に市議会本会議において説明し、3月4日（月）に総括質疑、3月14日（木）に予算決算常任委員会文教厚生分科会で審査が行われ、3月21日（木）に議会本会議で採決が行われる。

（近藤教育長）

質問、意見を求める。

（飯塚委員）

博物館の管理運営について、以前指定管理のときは収支が示されていた。現在は市の直営施設であるが、年間の入場料とのギャップはどの程度か。

（博物館長）

予算ベースで7割から8割程度である。入場料と書籍の販売で200万円から300万円の収入があるが、館内の清掃等を委託しており、年間の経費には遠く及ばない状況である。

（近藤教育長）

ほかになければ承認してよろしいか。

（全委員）

異議なく承認。

(近藤教育長)

(2) 学校事務支援職員任用要綱の一部改正についてを議題とする。なお、議案(2)から(10)までは同様の改正のため、担当者の説明後、一括して承認としてよろしいか。

(全委員)

異議なし。

(学校教育課長)

(2) 学校事務支援職員任用要綱の一部改正については、令和6年度(2024年度)から学校教育課に常駐し、学校事務職員への支援を行う1名の非常勤職員に新たに勤勉手当が支給される見込みとなっていることから、要綱を改正するものである。

(3) 学校保健業務支援職員任用要綱の一部改正については、令和6年度(2024年度)から学校教育課に常駐し、養護教諭への支援を行う1名の非常勤職員に新たに勤勉手当が支給される見込みとなっていることから、要綱を改正するものである。

(4) 新潟県柏崎市指導補助員任用要綱の一部改正については、令和6年度(2024年度)から47名の指導補助員に新たに勤勉手当が支給される見込みとなっていることから、要綱を改正するものである。

(5) 新潟県柏崎市特別支援学級介助員任用要綱の一部改正については、令和6年度(2024年度)から34名の介助員に新たに勤勉手当が支給される見込みとなっていることから、要綱を改正するものである。

(6) 柏崎市特別支援教育相談員任用要綱の一部改正については、令和6年度(2024年度)から学校教育課に常駐する1名の特別支援相談員に新たに勤勉手当が支給される見込みとなっていることから、要綱を改正するものである。

(7) 柏崎市立教育センター専門員任用要綱の一部改正については、令和6年度(2024年度)から教育センター科学班の非常勤職員に新たに勤勉手当が支給される見込みとなっていることから、要綱を改正するものである。

(8) 柏崎市スクール・サポート・スタッフ任用要綱の一部改正については、令和6年度(2024年度)から市内小学校4校(柏崎小、比角小、剣野小、田尻小)の非常勤職員に新たに勤勉手当が支給される見込みとなっていることから、要綱を改正するものである。

(9) 嘱託指導主事任用要綱の一部改正については、令和6年度(2024年度)から学校教育課の常駐する嘱託指導主事4名に新たに勤勉手当が支給される見込みとなっていることから、要綱を改正するものである。

(10) 新潟県柏崎市外国語指導助手(NON JET)任用要綱の一部改正については、令和6年度(2024年度)からNON JET3名、JET1名に新たに勤勉手当が支給される見込みとなっていることから、要綱を改正するものである。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(米谷委員)

勤勉手当を支給する場合、「8割以上勤務した者」など条件はあるか。

(教育部長)

年次有給休暇は、取得している権利である。欠勤扱いになると勤勉手当に影響する。

(近藤教育長)

ほかになければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

(近藤教育長)

(11) 新潟県柏崎市学校教育活動推進事業奨励金交付要綱の一部改正についてを議題とする。

(学校教育課長)

令和5(2023)年9月28日開催の補助金等検討委員会での審査の結果、見直しの方向性について現行のまま継続との判断がなされたため、交付要綱の有効期限を5年延長し、令和11(2029)年3月31日までとするものである。また、同委員会において、交付要綱の「交付対象事業について具体的な記述が必要」との指摘があったため、「学校における教育活動」を「子どもたちに「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育み、家庭・地域と小・中学校が協働した特色ある教育活動」に改正するものである。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(近藤教育長)

なければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

(近藤教育長)

以上で審議事項を終わる。

第4 報告事項

(近藤教育長)

報告事項に入る。

※教育長及び各課(館)長が資料に沿って説明

- (1) 第54回新潟県ジュニア美術展覧会柏崎展の開催報告について
- (2) 柏崎の花 -Spring Collection2024-の開催報告について
- (3) 台湾からKZと交流するため2名の選手が来柏しました
- (4) 共催・後援の事業について

(近藤教育長)

以上で報告事項を終わる。

第5 その他

- (1) 3月定例会の日程について 3月21日(木)午後1時30分開会

- (2) その他

(阿部委員)

審議事項(1)で配付された資料「令和6(2024)年度ふるさと応援基金充当事業と

充当額」の見方を聞きたい。また、柏崎の花のイベントにおいて湯本館とジョイントした企画があったと思うが、利用状況をどうか。

(文化・生涯学習課文化振興係長)

湯本館様とのジョイント企画については、本日、最終結果の報告を受ける予定であるが、少なくとも8件の予約があったと聞いている。

(教育部長)

ふるさと応援基金は、4つの大きな柱を設けており、使い道を寄附する方から選んでもらう。1つ目は「人と自然にやさしいエネルギーのまちづくりのために」、2つ目は「こどもたちのために」、3つ目は「若者と女性のために」、4つ目は「市長におまかせ」である。

その中の「市長におまかせ」の「文化振興事業」の予算額2,500万円のうち、2,380万円をふるさと応援基金から充当したいものである。この2,380万円が令和6年度に絵画を購入するための予算額と一致している。

また、「綾子舞保存振興事業」の予算額1,137万5千円のうち、600万円をふるさと応援基金から充当したいものである。そのようにお読み取りいただきたい。

< 午後2時27分 閉会 >

以上、相違ないことを確認する。

令和6年(2024年)3月21日

教育長 近藤喜祐

委員 梅田広美

委員 飯塚政雄